

ロイヤル・コンサートへボウ管弦楽団メンバーによる室内楽

世界最高峰の精妙な響き——
名門オーケストラの首席奏者たちが奏でる、極上アンサンブル

MUSICA ムジカ・レアーレ

2015年4月27日[月] 19:00開演(18:30開場)

ドヴィエンス：フルート四重奏曲 第3番 ハ長調 op.66

François Devienne: Flute Quartet no.3 in C Major op.66

ウェーバー：クラリネット五重奏曲 変ロ長調 op.34

C.M. Weber: Clarinet Quintet in B-flat Major op.34

シュルホフ：コンチェルト〜フルート、ヴィオラ、コントラバスのための

Erwin Schulhoff: Concertino for Flute, Viola and Bass

ドヴォルザーク：弦楽五重奏曲 第2番 ト長調 op.77

A. Dvorak: String Quintet in G Major op.77

2015年4月30日[木] 13:30開演(13:00開場)

フェスカ：フルート四重奏曲 ヘ長調 op.40

Friedrich Ernst Fesca: Flute Quartet in F Major op.40

モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 KV581

W.A. Mozart: Clarinet Quintet in A Major KV 581

シューベルト：弦楽五重奏曲 ハ長調 D956(遺作) *コントラバス版

F. Schubert: String Quintet in C Major D.956 op. posth.163 *version with bass

 浜離宮朝日ホール

Hamarikyu Asahi Hall

都営地下鉄大江戸線「菊地市場」駅A2出口すぐ／朝日新聞社 新館2階 TEL:03-5541-3710

全席指定：各 5,500円(税込)

ヘア・チケット(2枚1組)：10,000円(税込)

■ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/10:00-18:00)

■ 朝日ホール・オンラインチケット [検索](#)

■ イープラス <http://eplus.jp/>

■ ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター/10:00-20:00) <http://l-tike.com/>
0570-084-003 (Lコード 35223 : 自動音声対応24時間)

お問い合わせ：朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く/10:00-18:00)

主催：朝日新聞社／特別協賛：みずほ銀行

* やむを得ぬ事情により変更が生じる可能性があります。出演者・曲目変更等に伴う払い戻しはいたしませんので予めご了承ください。

* 未就学児のご入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222

12/16[火]
一般発売



オランダが誇る世界屈指のオーケストラ、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の現役メンバーで構成する室内楽企画「ムジカ・レアレ」の日本公演です。元団員でヴィオラ奏者のピーター・ソコレが優れた室内楽を提供しようと2006年に創設。イタリアのモンタルチーノで室内楽音楽祭を成功させ、高い評価を得ています。「室内楽の響き」と評されるコンサートへボウ管の首席奏者たちによる、最高水準のアンサンブルをお楽しみください。

*ムジカ・レアレのウェブサイト: <http://www.musica-reale.com/>



カーステン・マッコール (首席フルート)
Kersten McCall (Principal Flute)

シャフハウゼン音楽院、カールスルーエ音楽大学で学ぶ。1997年神戸国際フルート・コンクール優勝、2000年ARD国際音楽コンクール第3位受賞。ザールブリュッケン放送響で首席フルート奏者を務め、ベルリン・フィル、バイエルン放送響、ニューヨーク・フィルでも演奏。est! est!! est!!! アンサンブルのメンバー。ハーグの王立音楽院で教鞭をとる。2005年よりロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の首席フルート奏者。



アルノ・ピタース (クラリネット)
Arno Peters (Clarinet)

マーストリヒト音楽院、アムステルダム音楽院で学ぶ。オランダ国立ユース・オーケストラ、グスタフ・マーラー・ユース・オーケストラ、欧州連合ユース・オーケストラの団員として演奏。ソリストとしてハーグ・レジデンティ管弦楽団とニュルンベルク交響楽団等と共演。室内楽ではオランダ内外の音楽祭に出演。2001年-2003年オランダ放送響、その後ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のクラリネット及びE♭クラリネット奏者。



シルヴィア・フアン (ヴァイオリン)
Sylvia Huang (Violin)

ベルギー生まれ。ブリュッセル芸術アカデミーで研鑽を積む。2004年ベルフィウス・クラシック・ナショナル音楽コンクールとライオンズ欧州音楽コンクールで優勝。2012年9月にベルギー国立管弦楽団の第二ヴァイオリンに加わり、一年半後に共同首席ヴァイオリニスト。室内楽奏者として活躍しているほか、リサイタルなどでも幅広く出演している。2014年8月よりロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の第一ヴァイオリン奏者。

内藤淳子 (ヴァイオリン)
Junko Naito (Violin)

石川県生まれ。東京芸術大学を経て、オランダのユトレヒト音楽院で学ぶ。オーケストラ・アンサンブル金沢、札幌交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団等の演奏会に出演。2001年ザクセン・アンハルト・フィルの定期公演に出演しドイツデビュー。2002年よりロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の第一ヴァイオリン奏者。ヨーロッパ各地でソリスト、室内楽奏者として幅広く活躍。2014年度・第8回岩城宏之音楽賞を受賞。



波木井賢 (首席ヴィオラ)
Ken Haki (Principal Viola)

東京芸術大学大学院、東京フィル首席奏者を経てケルン音楽大学で学ぶ。第一回霧島音楽祭大賞受賞。ソリストとして活躍する一方、ヴァイオリンの菊地裕美と国際音楽祭に出演。スカラ座オーケストラとの演奏でイタリア音楽批評家賞FRANCO ABBADIATIを受賞。G. クルターグ作品集のCDが2003年ニューヨーク・タイムスのベストCDに選ばれた他、ドイツ批評家賞、オランダ・エディンソン賞などを受賞。ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の第一ソロ・ヴィオラ奏者。



タチアナ・ヴァシリエヴァ (首席チェロ)
Tatjana Vassileva (Principal Cello)

ロシア出身。ハンズ・アイスラー音楽大学などで学ぶ。北ドイツ放送響、ケルン放送響にて演奏。ソリストとしてロシア・ナショナル・フィル、ロンドン響、フランス国立管、チューリヒ・トーンハレ管、スイス・ロマンド管、東京フィルと共演。作曲家K. ベンデレツキとの共同作業で知られる。現代音楽作品のCDでディアパソン賞、バッハのチェロ組曲でCHOC賞を受賞。2007年ベルリン・フィル弦楽五重奏団を結成。2014年よりロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団の首席チェリスト。



ピエール・エマニュエル・デ・メストレ (コントラバス)
Pierre Emmanuel De Maistre (Double Bass)

ジャン・ピエール・ルセッコ、ヴィンセント・バスキエに学び、フォルクヴァンク音楽大学で元コンセルトヘボウ管の首席コントラバス奏者のニック・デ・グルートに学ぶ。2003-2007年グスタフ・マーラー・ユース・オーケストラ団員。2004年から9年間、ワール国立管弦楽団の副首席コントラバス奏者。室内楽奏者としても活躍しており、2007年にはジュネーヴで開催された室内楽夏期講習会の小澤征爾国際アカデミーに参加した。



MIZUHO

One MIZUHO

夢をかなえる 力になりたい。

お客さまが夢をかなえること。

それが、私たちみずほフィナンシャルグループの願いです。

夢をかなえるその時まで、全力で応援しつづけます。

みずほフィナンシャルグループ

One MIZUHO
未来へ、おきざりとも。

